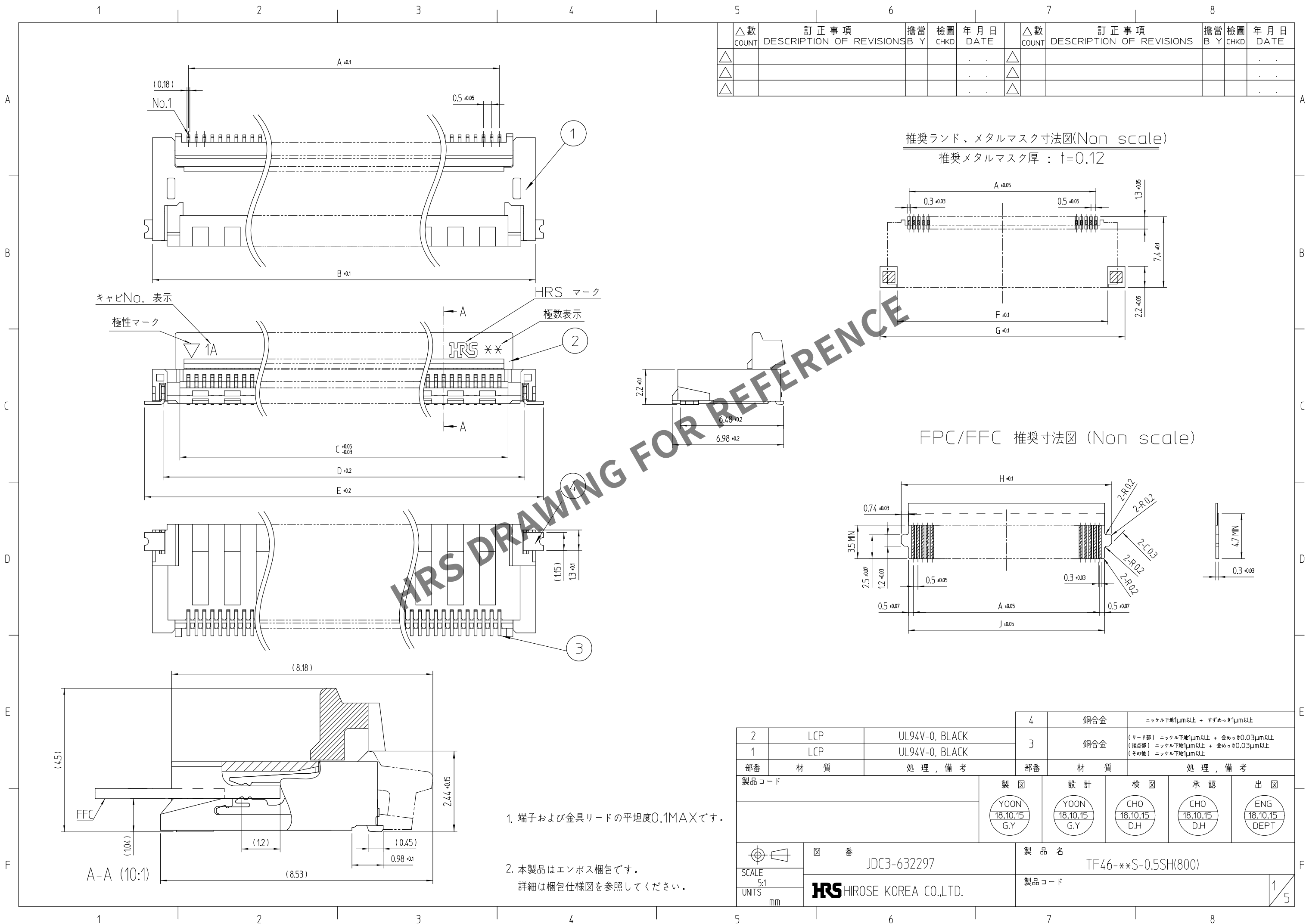


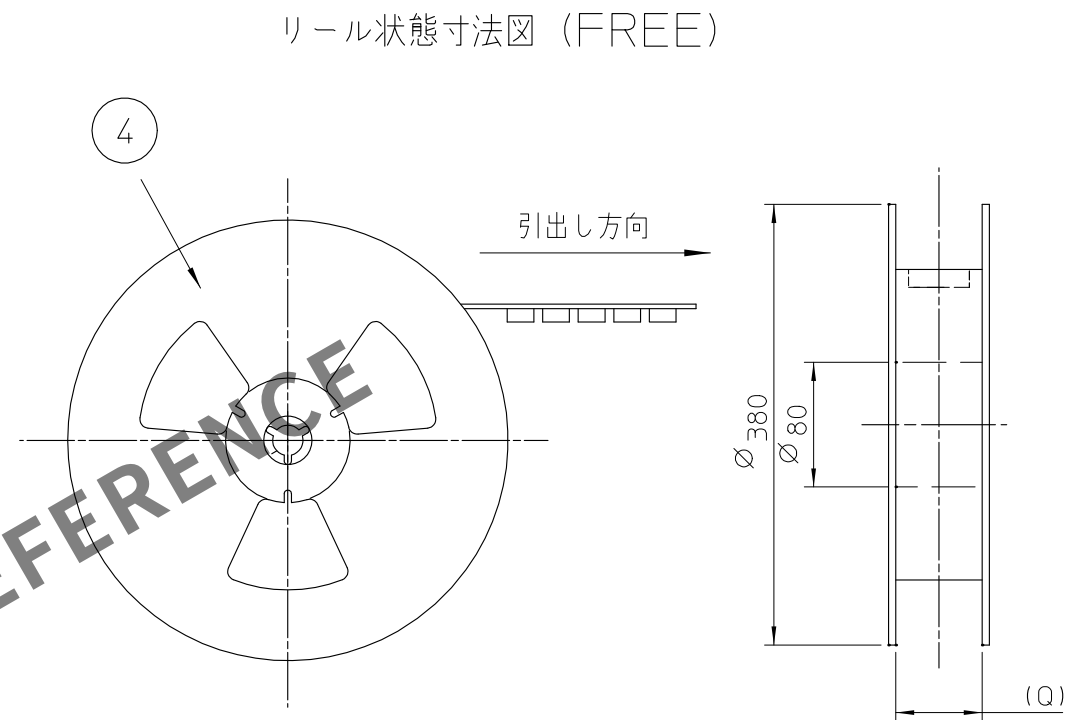
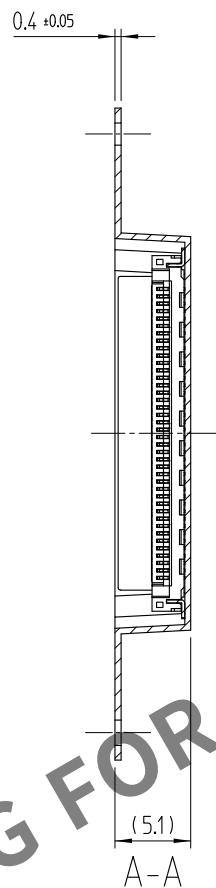
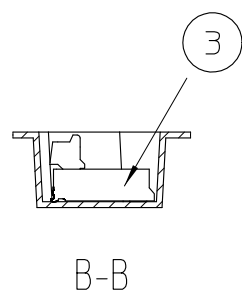
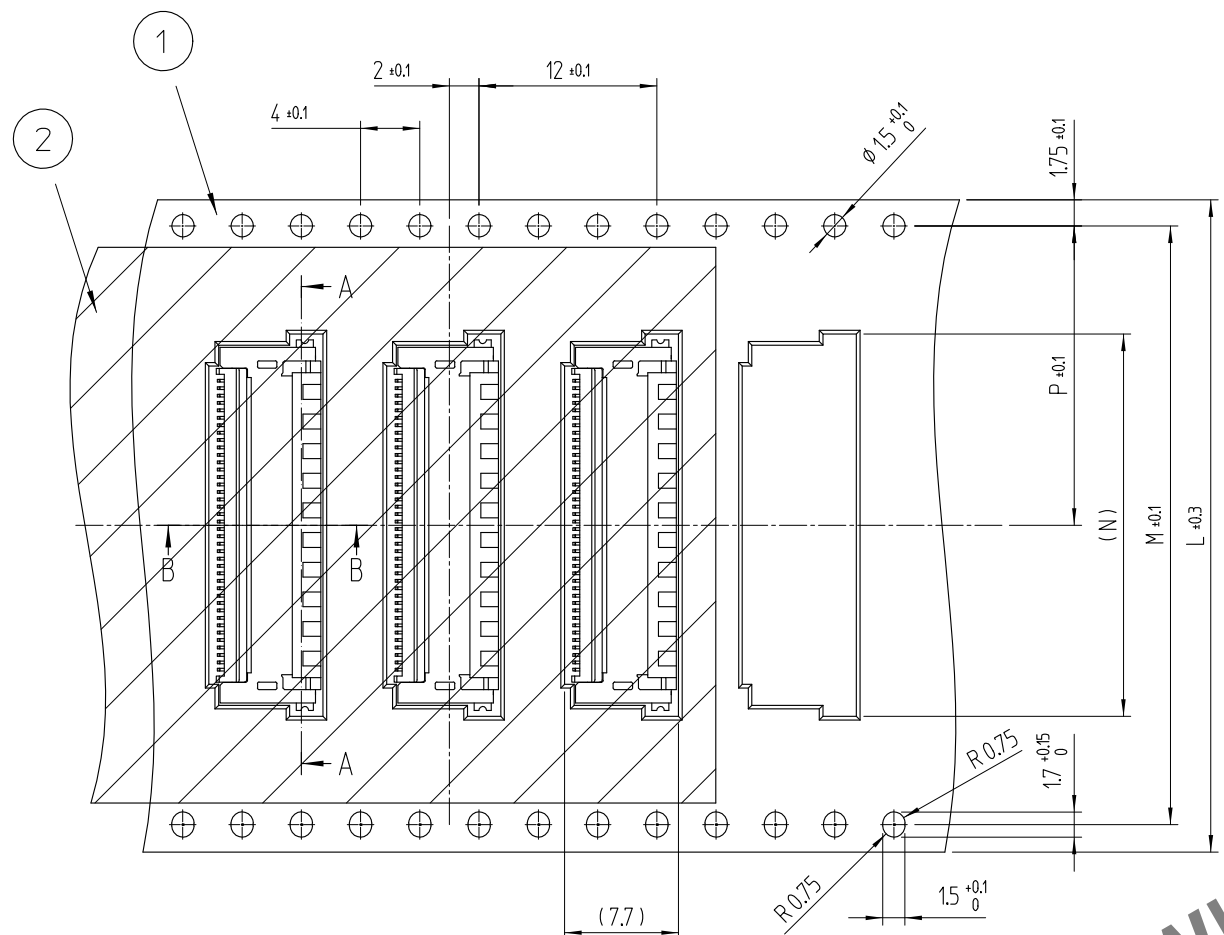
May.1.2024 Copyright 2024 HIROSE ELECTRIC CO., LTD. All Rights Reserved.
本製品を車載用途などの高い信頼性が求められる機器にご使用の場合は、弊社までお問合せ下さい。



- 端子および金具リードの平坦度0.1MAXです。
- 本製品はエンボス梱包です。
詳細は梱包仕様図を参照してください。

2	LCP	UL94V-0, BLACK	4	銅合金	ニッケル下地1μm以上 + すずめっき1μm以上
1	LCP	UL94V-0, BLACK	3	銅合金	(リード部) ニッケル下地1μm以上 + 金めっき0.03μm以上 (接点部) ニッケル下地1μm以上 + 金めっき0.03μm以上 (その他) ニッケル下地1μm以上
部番	材 質	処 理 , 備 考	部番	材 質	処 理 , 備 考
製品コード			製 図	設 計	検 図
			YOUN 18.10.15 G.Y	YOUN 18.10.15 G.Y	CHO 18.10.15 D.H
			出 図	承 認	出 図
			ENG 18.10.15 DEPT	CHO 18.10.15 D.H	ENG 18.10.15 DEPT
図 番			製 品 名		
JDC3-632297			TF46-**S-0.5SH(800)		
SCALE			製品コード		
5:1					
UNITS					
mm					

△數 COUNT	訂正事項 DESCRIPTION OF REVISIONS	擔當 B Y	檢圖 CHKD	年月日 DATE	△數 COUNT	訂正事項 DESCRIPTION OF REVISIONS	擔當 B Y	檢圖 CHKD	年月日 DATE
△				. .	△				. .
△				. .	△				. .
△				. .	△				. .

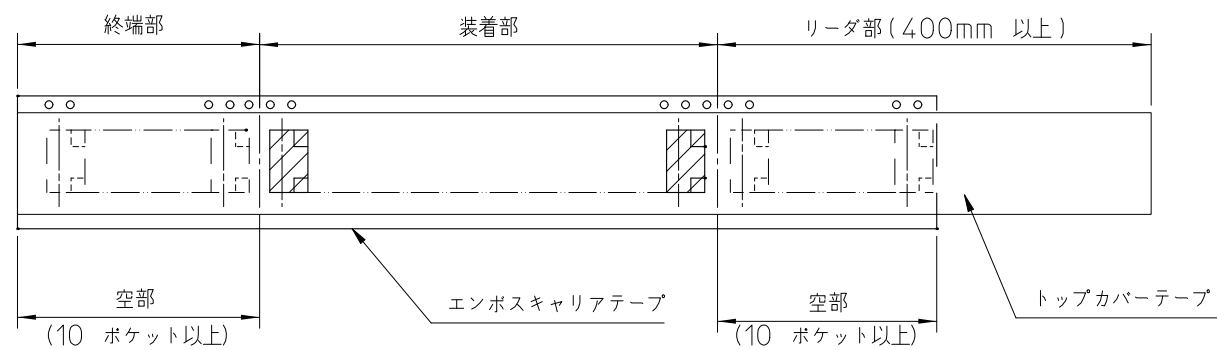


Technical drawing of a fan assembly, showing three views: a front view (top left), a side view (top right), and a top view (bottom right). The drawing includes dimensions and a section line A-A.

Dimensions:

- Front View (Top Left):
 - Overall width: $1.5^{+0.1}_0$
 - Radius: $R0.75$
 - Height of the lower section: $1.7^{+0.15}_0$
 - Height of the upper section: $M^{+0.1}$
 - Overall height: $L^{+0.3}$
 - Feature (N) is indicated on the upper section.
- Side View (Top Right):
 - Section line A-A is shown.
 - Width of the lower section: (5.1)
- Top View (Bottom Right):
 - Shows the circular fan blades and the central hub.

注 1. 1リール 1,500個梱包とします。



2	PET		4	PS		
1	PET		3	CONNECTOR		
部番	材 質	処 理 , 備 考	部番	材 質	処 理 , 備 考	
製品コード			製 図	設 計	検 図	
			YOON 18.10.15 G.Y	YOON 18.10.15 G.Y	CHO 18.10.15 D.H	
図 番			製 品 名			
JDC3-632297			TF46-**S-0.5SH(800)			
SCALE 2:1	HRS HIROSE KOREA CO.,LTD.		製品コード			2 5
UNITS mm						

本コネクタは、小型・薄型製品で、かつバックフリップ構造を採用しており、
その取り扱いについて注意が必要です。以下の内容をご確認の上ご使用ください。

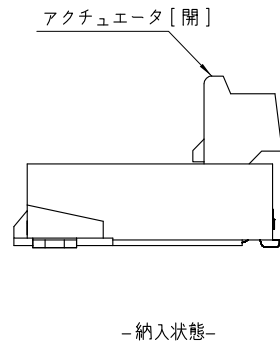
【コネクタ操作方法と注意点】

1. 初期納入状態

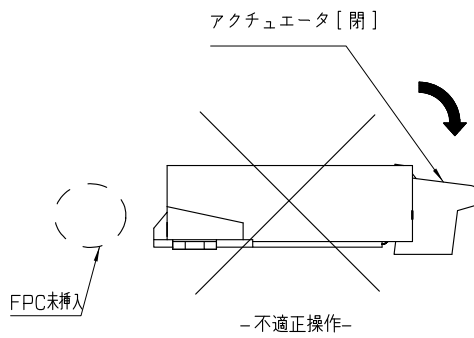
アクチュエータ開放状態での納入となりますので、
FPCを挿入する前に、ロックを操作する必要はありません。【図1参照】

- 【注意】
- ・FPC未挿入状態でアクチュエータを閉じないようにしてください。【図2参照】
 - ・FPC未挿入状態でアクチュエータを閉じると、
接点ギャップが狭くなりFPC挿入力が上昇することがあります。

【図1】



【図2】

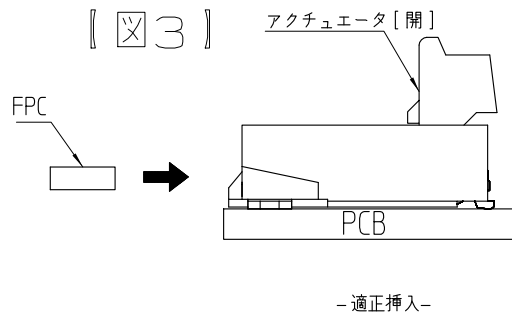


2. FPC挿入方法

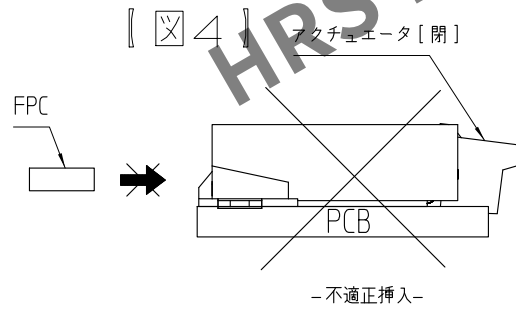
FPCは、基板面に対して水平になるようにし、奥まで確実に挿入してください。

- 【注意】
- ・アクチュエータが開いた状態のままでFPCを入れてください。【図3・4参照】
 - ・挿入の際、上下、左右、斜め方向に こじって行くと、端子の変形、接触不良の原因となることがあります。

【図3】



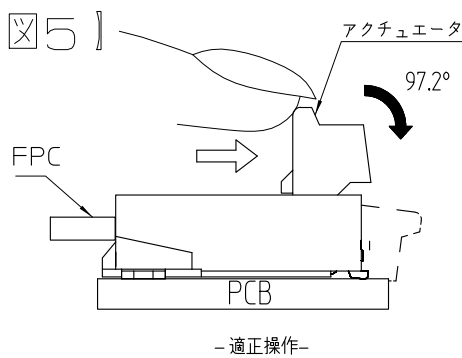
【図4】



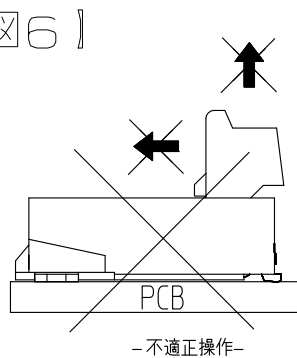
3. ロック方法

FPC挿入後、回転させる要領でアクチュエータを操作し、90°回転させてください。【図5参照】

【図5】



【図6】



【注意】

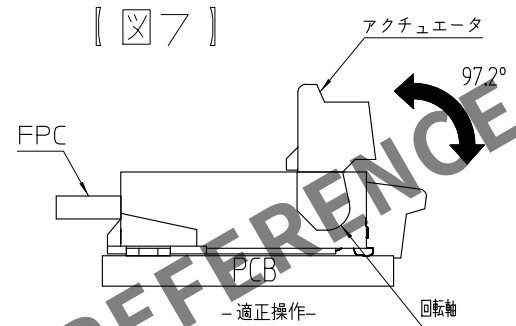
- ・アクチュエータは回転軸を中心に回転します。【図7参照】
- ・アクチュエータを閉じる方向とは逆の方向に操作させないでください。
また、アクチュエータを摘んで上に持ち上げたり、引っ掛けたりしないでください。
破損の原因となります。【図6参照】
- ・アクチュエータの操作は、中央部付近で行ってください。【図8参照】
- ・作業時にハウジングに無理な力が加わらないようにしてください。

【禁止事項】

アクチュエータの操作は、片端側だけでは行わないでください。
アクチュエータが捻れて、半嵌合や破損の原因となります。
中央部付近を操作できない場合は、アクチュエータが捻れないよう、両端を同時に操作してください。

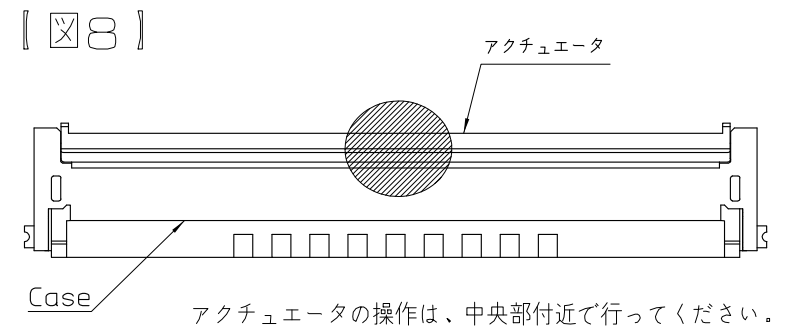
【アクチュエータ可動範囲】（側面図）

【図7】



【アクチュエータ操作部（開閉時）】（上面図）

【図8】



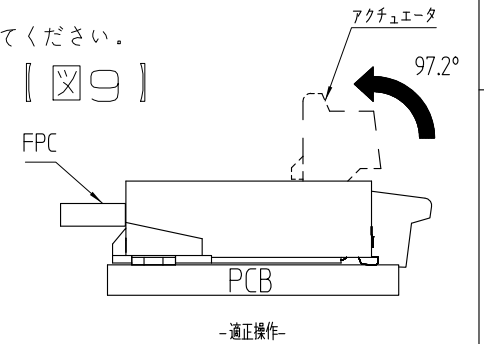
4. FPC抜去方法（ロック解除方法）

アクチュエータをゆっくりと押し上げ、ロック解除後FPCを引き抜いてください。

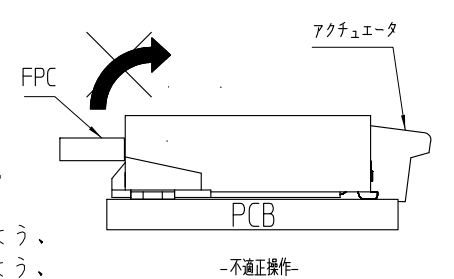
【注意】

- ・アクチュエータは、90°までしか開きませんので、
それ以上の角度に開こうとしたり、必要以上の力をアクチュエータ
に加えたりしないでください。【図9参照】
- ・アクチュエータの操作は、中央部付近で行ってください。【図8参照】
- ・本コネクタは、バックフリップ構造を採用しており、
FPC挿入方向とアクチュエータが異なる方向にあります。
FPC挿入側から開けようとする行為はしないでください。
破損の原因となります。【図10参照】

【図9】



【図10】



- 【禁止事項】アクチュエータの操作は、片端側だけでは行わないでください。
アクチュエータが捻れて、半嵌合や破損の原因となります。
中央部付近を操作できない場合は、アクチュエータが捻れないよう、
中央部付近を操作できない場合は、アクチュエータが捻れないよう、
両端を同時に操作してください。

- 【禁止事項】ロックした状態でFPCを無理抜きしないで下さい。
FPCの無理抜きを行うと、端子の変形、接触不良の原因となります。

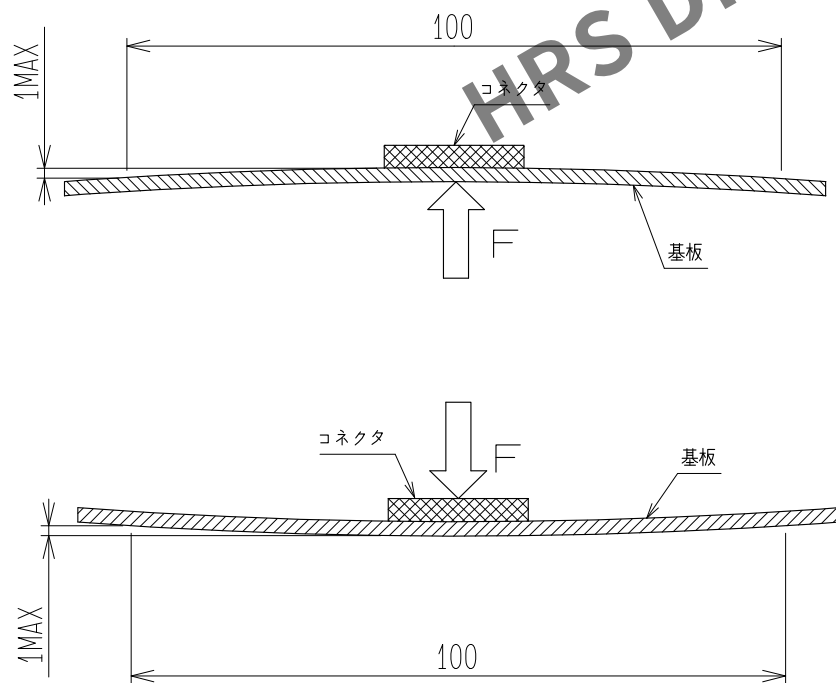
取り扱いのご注意<1>

図 番	JDC3-632297	製 品 名	TF46-**S-0.5SH(800)
HRS HIROSE KOREA CO.,LTD.		製品コード	4/5

【基板実装時のご注意】

1. 基板の反り量について
基板の反り量は極力抑えるようにしてください。
本コネクタの平坦度は0.1mm以下ですが、
基板の反り量が多いとはんだ付け不良となることがあります。
2. コネクタへの負荷について
実装前に、コネクタに極力負荷を加えないようにしてください。
また、実装前にFPCを挿入したり、コネクタの操作をしないでください。
3. 基板への負荷について
・多数取りの基板を割る。
・基板をネジ留めする。
など、アッセンブリ工程で基板に負荷が加わらないようにしてください。
(コネクタ破損防止のため)
4. リフロー条件について
リフロー条件は、弊社の仕様範囲内でご使用ください。
クリームはんだの種類、メーカー、基板サイズ、その他の実装部材等の
条件により変わる可能性がありますので、実装状態をご確認の上ご使用ください。
5. 基板のたわみ
基板幅100mmにおいて、基板のたわみが1mm以下の条件でご使用ください【図11参照】。
基板がたわむことによって、コネクタに負荷が加わり、破損する可能性があります。

【図11】



【設計時のご注意】

1. コネクタに直接負荷が加わらないようにFPCを引き回してください。
コネクタの付近でFPCが屈曲した状態でご使用になると、接触不良や
FPCの破損・断線の原因となります。FPCを固定するなどの配慮を
お願い致します。
2. FPCが斜め挿入にならないように、レイアウト設計時にFPC挿入スペース
を確保できるように配慮をお願い致します。また、FPCが短すぎても挿入が難しく
なりますので、適切なFPCの長さ部品レイアウトをお願い致します。
3. 実装基板ランド形状、FPC形状、メタルマスク開口形状は、
弊社推奨にてご使用ください。
4. FPCの屈曲性については、FPCメーカー様と擦り合せをお願い致します。
5. 基板・レイアウト設計の際は、アクチュエータが倒れるスペースや、
操作に必要なスペースの確保をお願い致します。

【その他のご注意】

- ◆手はんだの注意点
リペアーなど手はんだを行う際は、下記に注意してください。

【禁止事項】①コネクタにFPCを挿入した状態で、手はんだを行わないでください。

【禁止事項】②過度の熱を加えたり、はんだコテがコネクタのリード以外に触れないように注意してください。
コネクタが変形したり溶ける原因になります。

【禁止事項】③過度のはんだ（フラックス）は供給しないでください。
端子にはんだ（フラックス）を供給しすぎるとはんだやフラックスが
接点やアクチュエータの回転部に付着し、接触不良やアクチュエータの回転動作不良の原因となります。
また、補強金具にもはんだを供給し過ぎるとアクチュエータの回転動作に支障が出てコネクタ破損の
原因となります。

取り扱いのご注意<2>

図 番	JDC3-632297	製品名	TF46-**S-0.5SH(800)
HRS	HIROSE KOREA CO.,LTD.	製品コード	5/5